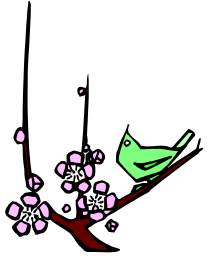




あなたの今日と明日を支える(社)神奈川健生 「月報」平成25年2月号

平成 25 年 2 月 18 日 発行 (通 167 号)
一般社団法人
神奈川健康生きがいきづくりアドバイザー協議会
略称:(社)神奈川健生



今月の話題

横浜南地区ネット 境 幹 夫

アドバイザー養成講座は4月7日から

私は4月開催のアドバイザー養成講座の準備に取り組んでいます。

昨年9月に、リニューアルした受講者募集案内チラシは好評のようです。チラシの目的は受講者の募集と同時に「健康生きがいきづくりアドバイザー」の広報活動です。地区ネットを中心に皆様のご協力で12月中に市民活動拠点など180カ所の行政施設に募集案内を配置する事が出来ました。

今回は特に横浜市内の地区センター80カ所すべてを網羅して頂きました。地元の地区センターが、元気な団塊世代や女性サークル活動の「溜まり場」の様相であり、施設職員との良好な関係構築は、中高年の健康生きがいを「地域でサポート」する我々アドバイザーの大きな舞台になるとの報告が多数寄せられました。

養成講座の講師は、神奈川健生ADを対象に公募致しました。15人に応募頂き9名の方に講師のご担当をお願いいたしました。1月に講師事前打合せ、2月にはロープレ研修を実施、受講者目線で「お役に立つ講座」を目指したいと話合っています。

理事会は「喧々譁々」 極めて元気です。

総勢22名ほとんどが皆勤賞。女性理事は4名、M・K・H・Uさん「才色兼備の有言実行型」井口会長から始まり、事業担当やサークル担当の理事10名が、順番に活動の結果や計画進捗状況の報告をします。毎回3名の副会長が輪番で司会進行を務めますが、さすがに「百戦錬磨」の腕前で制限時間の2時間はフル活用です。

特筆は、アドバイザーになって2～3年の「70期生」の若者達(?)10人が大活躍しておられる事です。大企業OBで男性高齢者が中心の集団では特異な存在です。新しい人達に「発言や活躍の場」を提供するのは人材育成の鉄則です・・・神奈川健生の素晴らしいところです。今や「酒の席でも・会議の席でも活動の中心です」賑やかな事、頼もしき限りです。神奈川健生理事の任期は1期2年、今年の養成講座受講生の中からも将来の理事が多数誕生して、協議会の活動がますます発展する事を期待しています(養成講座受講者の目標は25名・・・友人・知人をお誘いください)

超高齢未来 2030年・・・勉強会のこと

2030年日本の少子高齢・人口減少社会の未来懇話会・・・勉強会には3年前から参加しています。

70歳を迎え、自分の健康余命を10～15年と定め、私は居住地周辺で進展する超高齢社会(老老支援)と現役若者世代の就労(子育て支援)と雇用問題(正規と非正規)など、家族と地域の課題をテーマにしています。最近の興味深い取組を最後に紹介して置きます

神奈川健生は高齢社会のコンサルジェ・・・基調講演と相談会「ワンストップサービス」

40代で始める人生設計・・・「30～40代のライフプランニング」(仮称)

座長は、前会長 吉田隆幸(群馬医療福祉大学大学院 教授)さんです。(いつでも自由参加)

ノルディックウォーキングで楽しむ伊豆高原

KNWCでは女性交流会との共催で4月6日～8日、伊豆高原にて宿泊を兼ねた3日間のNWを開催します。一泊、2泊と都合に合わせて日程を選択できます。2月末日まで参加者を受け付けています。詳細は添付資料をご覧ください。

理事会からのお知らせ

平成 24 年度 第 11 回 (25 年 2 月) 定例理事会議事録

日時・場所： 平成 25 年 2 月 12 日 (火) 18 : 10 ~ 19 : 40 県民センター 708 号室

出席者： 井口、大橋、大熊、梶田、小泉、小杉、清水(昭)、境、清水(国)、高橋、竹内、種田、田原、
富岡、奈良部、二瓶、三浦、茂木、吉田(隆)、和田(研修事業担当)、亘(内海理事の代理出席)

欠席者： 内海(朗)、杉山

司会： 茂木副会長

会長挨拶、井口会長

1. 第 7 回黒岩知事との「対話の広場」Live 神奈川に参加 (1 / 2 4)

「高齢者のパワーをどう生かしていくのか～多様なニーズに応える、生き生き高齢社会を～」と題して県庁で 90 分間開催された。参加者は 100 人を超える盛況で神奈川健生からも 17 人が参加し、お二人から素晴らしい提案があった。

2. 東横線廃線跡地 (横浜駅～桜木町駅約 1.8km) 整備活用のヒアリング (2 / 4)

横浜市は遊歩道空間の様々なエリアに地域のコミュニティが活動するスペースを設置する計画が進んでおり、アイデアなど幅広い意見を聞きたいとして面談。

神奈川健生の概要を説明し、特に NW を推奨したところ、大変興味を示された。

3. 専用事務所の検討について

ビジョン検討部会での検討経緯はこれまでも各種会議、月報などで報告しているが、委員の皆さんの大変なご努力で少しずつ進展し、具体的な目標が見えてきている。今後、会員の皆様の関心とご協力をお願いしたい。

議 事 概 要

1. 若年会の設立について (添付資料 1-1、1-2) : 小泉主担当理事

10 月 27 日の若年会員懇談会で若年会員の会を作ることになり、川崎地区ネットの木内和幸氏が世話役となって、第 1 回の会を 3 月 3 日に開催する。開催案内と同時にアンケートをとり、その結果をもとに若年会員の会を進めていく。

2. 東横線廃線跡地ヒアリング 対応報告 (追加資料) : 大熊事務局長

2 月 4 日東横線廃線跡地利用に関する横浜市のヒアリングがあり、井口会長と大熊事務局長が出席。廃線跡地の遊歩道の利用方法や、廃線高架下の利用に関する話の中で健生の活動を説明したが、NW の活動や音楽団の説明に関心が高かった。

3. 会計担当からの連絡 : 二瓶理事

3 月 3 日会計チームの打ち合わせを行い、昨年同様 2 月末での仮決算を行う。各事業部、健生クラブの主担当理事と担当者には 3 月 25 日までに資料提出を依頼のメールを送る。24 年度の未請求の伝票は、3 月の定例会、理事会までには提出のこと。年会費未納者 14 名、督促の入金依頼をだす。

連 絡 ・ 報 告 事 項

1. 健生クラブ (添付資料 2) : 富岡主担当理事

- ・火曜会は森永製菓の工場見学の予約が取れなかったため、江戸時代の農村生活の横溝屋敷見学に変更している。
- ・江戸百景サークルは、8 年間 37 回の開催で 119 景完歩することになり、今回で最終回になる。
- ・完歩記念として特別企画を 3 月 27 日「リズ・バ」休館でお別れ会も開催予定。

2. 地区ネット活動 (添付資料 3) : 奈良部主担当理事

- ・25 年度の地区ネット計画の提出を依頼した。
- ・横浜中央地区ネットでの課題の報告があった。行政との連携を進めていく中で、地区ネットとしてどういう活動の提案ができるかという問題に関し、健生全体での体制やルールを作る必要があるのではないかという問題提起があった。地区ネット代表者会議で講師活動であれば境理事、ルディックウォーキングであれば梶田理事に相談しながら進めることが必要との意見を貰っているが、今後そういう事案が増えてくれば、健生として検討することが必要。(種田)

ワストップサービスについても提案対象に含めて考えて欲しい。(茂木副会長)

- ・湘南地区社の200回記念祝賀会について、アルバムを作成し配付の予定。250回に向けて結束を固めた。(巨氏)

3. 新規活動・事業委員会(添付資料4):大橋副会長

- ・社会貢献活動部会では、成年後見センターへの取組みが中心。健生として法人後見への取組み、成年後見に関する相談所、養成講座等の研修事業を3本柱として検討している。事務所をどうするかとセンター運営経費への対応が課題。

横浜市と平塚市は国のワストップ事業に沿って、川崎市は独自路線で検討。動きを見ながら神奈川健生の取組みを検討。

- ・超高齢未来勉強会、「40代のワストップサービスの検討」各章の取りまとめ方向性を確認した。
- ・ワストップサービス(茂木副会長)11月20日第1回の講演会の後、3月12日加賀原地域ケアプラザ、3月25日ホトカエ中川、4月6日座間生涯学習ボランティア研究会で講演会、相談会を予定。6月までに6回予定しており、各地区社中心に地元の人にアピールし、ワストップサービスを定着させていきたいので地区社の協力をお願いしたい。
- ・ビジョン検討部会(竹内部会長)相鉄二俣川駅近くの有望物件について検討した結果、収支見込みが甘かったり、運営上の問題があることが判明。スケジュールに関しても、この夏から使って欲しいというオーナーの意向に対し、まち普請の助成金500万円を受けるのに1年掛かる問題、また助成金は地域との密着度、地元の協力、地域の活性化に関して審査されることへの対応。こうした課題を検討するために神奈川健生コミュニティカフェプロジェクトを立ち上げる。リーダーを長崎氏に依頼し、メンバーはビジョン検討部会に加え、各分野での協力者をお願いし、健生全体として取り組む。

4. 講師活動:境主担当理事

- ・ワストップサービスの協力で感謝の言葉があった。現在、養成講座10名申込。講師の準備も順調で受講生の目線で受講生に役立つ講座を目指す。会計担当を佐伯氏から平田氏に交代。今年度2,3万円の繰越しの目処がたつ。

5. 神奈川の旧街道を歩く会(添付資料5):富岡主担当理事

- ・25年度の予定は鎌倉街道中道(カキチ)3月に開始する。26年度は4,5月頃から大山街道を予定している。

6. ワストップウォーキング(添付資料7-1):梶田主担当理事

- ・女性交流会と共催で伊豆高原でのNWを企画。4月6,7,8日で6,7日各1泊、6,7日2泊のコースが選択可能。地区社での勧誘を見込み、申込締め切りを2月20日から28日まで待つことにしている。
- ・3月6日、県の観光局の委託事業、パート3を予定。鶴見の東京ガス「環境エネセンター」館、横浜市の焼却場を予定。
- ・3月17日「秦野水無川遊歩道・戸川公園」募集中。100名枠で準備しているので申し込んで欲しい。

7. 研修事業:和田氏

- ・継続事業は全て3月末までに終了予定。参加者延べ人数20名。

8. サークル活動(添付資料6):清水(国)主担当理事

- ・健生クラブの会員宛案内に、サークル活動入会ご案内を同封して送るため、各サークルの内容をまとめた資料を作成中。
- ・カラオケを楽しむ会、第1回健生歌声のど自慢大会が3月17日(日)に開催。

9. 女性交流会(添付資料7-1):三浦主担当理事

- ・ワストップウォーキングと共催の伊豆高原は、NWをやらない人も別のイベントを用意しているので参加して欲しい。

10. 財団情報(添付資料8):大熊事務局長

- ・全国大会、参加者112名、内神奈川健生28名、被災地を巡るワストップウォーカーにも14名が参加。

11. 事務局(添付資料9、10)(大熊事務局長、種田)五十嵐吉彦氏(北)、小林忠夫氏(県央)2名退会で218名。

12. 健生クラブ新会員募集の協力依頼(富岡主担当理事)。サークル活動、事業活動で勧誘の協力をお願いしたい。昨年192名の会員数であったが、今年度は2月初で99名しか申込みがない。健生のホームページに募集の内容を追加する。

13. 忘れないキャンペーン3.11について(井口会長)。3月9,10日にセンター北で開催予定。9日には保育園児を守った園長の奮闘記や大船渡市長の来訪など、10日は北駅前広場でワストップイベントを予定。関心のある方は会長まで。

24年度第12回定例理事会は25年3月11日(月)18時10分～ 705号室(文責:大熊、記録:種田)

事業活動のお知らせ

1) 平成25年2月度 <かながわ健生クラブからのお知らせ> H25年2月5日 富岡秀二 健生クラブ主要トピックス

- 3月の春到来です！花を愛でる企画がスタート致します。
- 120回火曜会の内容が変更になりました。森永製菓工場見学 横溝屋敷に変更です。(朱文字記載)
- 江戸百景サークルが3月をもって終了致します。当月は最終定例活動(37回)の他に完歩記念会(特別企画)を実施致します。

【25/3月度・活動のご案内】 ~ 皆さまのご参加をお待ちしております ~

開催日	木 曜 会 140回 3月28日(木)	火 曜 会 120回 3月26日(火)	金 曜 会 90回 3月22日(金)	江戸百景サークル 37回(最終回) 3月13日(水)
テーマ	江姫ゆかりの旧石川村と元石川花桃の丘ぶらり散歩。	江戸時代の農村生活を知る横溝屋敷と三ッ池公園の桜	鎌倉北部の秘境を訪ねて	復元された東京駅と丸の内を中心に、江戸・明治の史蹟を巡る。
集合場合/集合時間	横浜市営地下鉄ブルーライン・あざみ野駅改札前集合・田園都市線同駅利用可 9時00分	JR鶴見駅西口改札前・JR京浜東北線・京浜急行利用 10時00分	湘南モノレール大船駅改札口 JR大船駅南改札出口にてスタッフ待機 10時00分	JR新橋駅日比谷口前(SL広場) 10時00分
担当地区	横浜北地区ネット	横浜中央地区ネット	三浦地区ネット	江戸百景サークル
連絡先	富岡 秀二 090-9300-3562	児玉 勇 080-5025-9588	野田 裕治 090-4910-7203	江間 誠司 045-312-0292

*参加希望される方は上記の連絡先担当者に10日前までにお電話下さい

【江戸百景(119景)完歩記念会】 特別企画

開催日 2013年3月27日(水)

集合時間 AM9:50

集合場所 JR横浜駅北口改札前

参加費 1,500円

実施内容概略 横浜の浮世絵とも連携させたコースを設定いたしました。

(第1部) 横浜駅 2代目横浜駅遺跡 岩亀横丁 掃部山公園 伊勢山皇大神宮 野毛山入口

(第2部) 桜木町・ブリーズベイホテル14階(アルページュ)にてランチバイキングを会食し、お別れ会と致します。

詳細は健生クラブのホームページ <http://kanagawa-kensei-club.jimdo.com> からご覧下さい

2) 「健街道」鎌倉街道中道のご案内

~ 第1回目赤羽駅 新井薬師前駅 ~

開催日: 2013年3月23日(土)

集 合: 午前9時、JR京浜東北線・湘南新宿ライン・埼京線 赤羽駅北改札

参加費: 500円

申込み: 受付窓口 富岡秀二 TEL/FAX 045-904-0230

e-mail: kenkaidou_tomioka@yahoo.co.jp



地区ネットからのお知らせ

2013年2月12日
 主担当理事 奈良部 勉

2013年1月度の地区ネット活動におけるトピックス等お知らせします。

川崎	<p>定例会 1月16日(水) 武蔵向河原宝珍楼 18:30~20:30 参加者 16名</p> <p>1、H25年1月15日開催の理事会議題の全般報告・・・とまり木第33号の原稿作成他。 2、自己研鑽「渡辺氏」都都逸の歴史と楽しみ方 3、参加者全員による新年度の抱負と近況の発表</p> <p>次回定例会 2月20日(水) 武蔵中原エポック中原 18:00から20時00分</p>
相鉄沿線	<p>定例会 1月26日(土)17~19みなくる、12日(土)交流新年会16~ 参加者 9名</p> <p>理事会関連報告 とまり木原稿依頼、のど自慢大会概要、旧街道今年度計画、養成講座募集内容一部変更、女性交流会年計画、健生クラブ 委員交代 2月火曜会実施担当割、NW 報告 .行政関連2月2日みなくるで講演、3月パネル展出展、各自5分スピーチ</p> <p>次回定例会 25年2月23日(土)定例会17~ みなくる(鶴ヶ峰)</p>
横浜北	<p>定例会 1月23日(水) 18:00~20:00 山内地区センター 参加者 20名</p> <p>相互研鑽は戸松 隆志さんが学生時代から造詣の深い「能について」のお話がありました。能舞台には前に階段があるのは演者が舞台から落ちた場合戻すためとか、興味深いお話がありました。謡曲の高砂を最後に謡って頂きました。養成講座のチラシ配布報告。25年代表の話し合いが持たれました。</p> <p>次回定例会 2月27日(水) 18:00から 山内 地区センター</p>
横浜南	<p>定例会 1月23日(水) 18:00~20:00 港南台地区センター 参加者 8名</p> <p>定例報告のあと、超高齢未来検討部会の「40歳代のライフプラン」に関連して、40歳代の子供を持つ参加者が多かったことから活発な自由討論となった。必要性をどうやって気づかせるか、親も一緒になって考えるべき、など有意義な時間となった。月のトピックとして小泉さんから「囲碁四方山話」と題して囲碁の歴史や魅力や楽しみ方について話を伺った。</p> <p>次回定例会 2月27日(水) 18:00から 港南台地区センター</p>
戸塚	<p>定例会 1月22日(水) 18:00~20:00 魚民 参加者 5名</p> <p>今月は新年会を開催しました、参加人数は少なかったが同世代の関心がある話題(相続・遺言など)や最近の話題などで有意義な時間を共有できた。</p> <p>健生クラブ:25年度の定例活動のチラシを配布し新会員勧誘のお願いをした。</p> <p>次回定例会 2月27日(水) 戸塚地区センター 18:00~</p>
三浦	<p>定例会 1月24日(木) 18:00~20:30 玄品ふぐ大船の関 参加者 15名</p> <p>理事会報告 健生クラブ~野田運営委員より 4/9 火曜会、4/26 金曜会の下見打合せと参加スタッフ確認 三浦ネット~本日は4月AD 養成講座受講予定者(草野さん)がゲスト参加、3月工場見学の概要説明 定例会終了後新年会に移り新年の抱負、近況等で有意義な一時を持た</p> <p>次回定例会 2月28日(木) 18:00より 鎌倉市福祉センター</p>
湘南	<p>定例会 1月22日(火)18:00~20:00 茅ヶ崎はなの舞 18名参加</p> <p>湘南地区ネットの定例回200回達成記念祝賀会と新年会実施 記念写真、色紙に寄せ書き、アクションとして水彩画を記念進呈(1人)、200回の歩み等の資料それぞれの思い出話し これからの地区ネットの展望等一つの節目として更なる発展を新しい時代の感覚にも訴えて取り組むことを確認し結束を固めました。</p> <p>次回定例会 2月19日(火)18:00~20:00 茅ヶ崎市民ギャラリー</p>
県央	<p>定例会 1月12日(土) 16:00~20:00 小田急海老名クラブ 参加者 16名</p> <p>1. 地区担当理事山崎正忠氏急逝に伴う代行決定と次年度担当理事選任。(今年度代行:梶田) 2. 来年度「定例会」のあり方のまとめ。(12月度故山崎理事からの調査事項) 3. 新年会。(井口会長ご参加で相鉄沿線地区ネットとの合同。故山崎理事への黙禱、献杯)</p> <p>次回定例会 2月19日(火) 18:00から 相模原市大野南公民館</p>

横浜中央	定例会	H25年1月18日(金) 17:00~18:45 県民センター 703号室	出席者 11名
		理事会報告、 審議事項：(1)健生クラブ火曜会(3月26日)の対応について(森永工場の見学日と時間の制約)、(2)AD養成講座募集チラシ配布確認(予定したセンター等すべて依頼済)、(3)行政との連携について(神奈川区での情報連携、鶴見区での「鶴魅力」パネル展の対応)	
	次回定例会	H25年2月15日(金) 17:00~	県民センター603号室

次回サークル活動のお知らせ

主担当理事 清水 国雄 電話 090-3134-2540
 会員相互の勉強会、趣味の会としてサークル活動を実施しています。

次回各サークル活動の概要は以下の通りです。

新規ご加入大歓迎です。各連絡先へご連絡下さい。

A) なんでもみんなで勉強会

世話役：七海耕一、小杉真希子、内海朗子
 都築 潔 Tel & Fax : 046-873-1518
 3月13日(水) 17:15~19:00
 テマ「キラキラ100歳を目指そう」
 講師：谷口 勝洋さん (AD)
 場所：かながわ県民センター604号室

B) 健生ハイキングの会

世話役 井上精司 (tel&fax 046-259-3100)
 3月23日(土)「函南原生林」(函南)
 集合場所 小田原駅(東口)伊豆箱根バス
 バス停9時発「元箱根・関所跡」行きに乗車
 次回予定 4月4日(木)「長尾の里山巡り」(川崎)

C) 「健生グリーンゴルフ会」

世話役：松島誠一 T/F 0467-23-3950、
 第32回健生グリーンゴルフ会ご案内
 日時：2013年5月16日(木)
 アウトスタート 6組 (08:34~09:11)
 場所：鎌倉パブリックゴルフ場
 申込みは smatsushima03@m.jcnet.jp 宛に
 お願いします。(先着 24名まで)

D) 健生ADL体操の会

世話役：上田隆一郎(電話・fax)045-852-5192
 メール：takaueda@carrot.ocn.ne.jp
 3月7日(木) 13:30~15:30
 場所：県民センター 604号室
 主な運動内容：体幹トレの要点

E) コントラクトブリッジを楽しむ会

世話役：寺内顕正 Tel・fax：045-714-3120
 次回予定3月2日(土) 16日(土)
 時間 17:00~20:00
 県民センター705号室(2日)、710号室(16日)

F) 美食倶楽部

代表世話役：井上亜土美 事務局：阿部匡宏
 Tel & fax : 045-592-0243
 3月28日(木) 10時~
 場所：食事処・華正樓 鎌倉店
 テーマ：「新春の鎌倉を訪ねて！」
 註：2か月に1回開催

G) 神奈川健生音楽団

世話役 斉藤克己 (電話・FAX) 045-712-2138)
 3月9日(土)水仙会 野毛山荘にて
 3月12日(火)歌声サロン・大倉山
 3月21日(木)歌声サロン・伊勢佐木

H) 「句楽会」(誰でも楽しめる俳句)

世話役 蛸子雷児 (電話・FAX)
 045-784-5496
 メール：rainoko566@seaple.icc.ne.jp
 3月句会 3月6日(水) 17:00~19:30
 県民センター 306号室

I) 「女性交流会」

世話役：三浦紀子、小泉かよ (電話・FAX) 045-953-2798
 メール：no3matato@77.catv-yokohama.ne.jp
 次回予定4月6日(土)・7日(日)8日(月)
 テーマ「伊豆高原の桜の下で、KNWCと観光を楽しむ会」詳細はMLでお知らせいたします。

J) 「布絵を楽しむ会」

世話役 清水昭子 Tel & Fax : 045-821-4730
 次回予定3月20日(水) 13:00~17:00
 県民センター 12F 又は 10F のリースペース
 テーマ：「だるま」

K) 「カラオケを楽しむ会」

世話役：田原睦夫 TEL 045-382-7680 mtawara@jupiter.ocn.ne.jp、都築 潔 TEL 045-913-9538
 第1回健生歌声のど自慢大会、3月17日(日) 14:00~16:30、伊勢佐木町クロスストリート
 3月定例会：3月1日(金)と3月18日(月)の15:00~17:00
 旧東急ホテル並びの「BEST HIT」ファミリーマートのビル3Fです。(費用500~600円)



神奈川県健康協議会の定款に「中高年者の健康と生きがいづくりを支援することを目的とする」とあるが、健生の目的達成にはまずアドバイザー自身が健康であることが最も重要なことではないだろうか。

人間誰しも歳をとり身体が思うように利かなくなり助けを必要とする時期がやがて来る、これを少しでも先に伸ばす、他人の助けなしで「自助」で元気に過ごす期間をより長くしたいものだ。寿命が伸び、一方では少子化時代を迎え、加えて景気は長期低迷し国は膨大な借金を抱えている現状に鑑みれば社会福祉に回せる国の予算には限度がある。

厚生省は昨年6月、国民が一生のうちで健康面の支障がなく日常生活を送れる期間を「健康寿命」と名付け公表した。

2010年の健康寿命の平均は男性70.42歳、女性73.62歳で、平均寿命とは男性で9.22年、女性は12.77年の差があるとしている。単純に言えば、この差が大きいほど健康面に支障を抱えて暮らす期間が長いわけで、この健康寿命を伸ばし、差を小さくすることが大切になる。

そこで、食事とならび心がけたい健康のキーワードは「運動」ではないか、例えば買物も含め家事をする主婦は思った以上に体に負荷がかかり、知らず知らずのうちに自身の体力を維持していると言う。一方男性はリタイアすると家でゴロゴロ、あとは食べて寝るだけの人達が少なからずいる。

生活上のちょっとした工夫が運動になると専門家は指摘する。

ある大学教授は「まずは『なるべく歩く』を心がける」とある。(白澤卓二氏の著書「40代から始める100歳までボケない習慣」)

気力も体力も40歳代から衰えると言われ、現役の人達はオフィスでもすぐにエレベーターを利用、その上の年代の「我々」は車で、買物で直ぐエスカレーターを捜してはいないだろうか、健生の皆様はいかがでしょう。私は反省しながらこの稿を綴っている次第です。



平成24年度第9回(1月)新規活動・事業委員会議事録(サマリー版)

日時・場所：平成25年1月21日(月)18:00~19:30 かながわ県民センター705号
報告・討議内容

1. 社会貢献活動部会(大埜委員)

1) 社会貢献活動部会(1月21日(月)16:30~17:50 12F)

成年後見センターの実施要綱、運営要綱の検討

- ・法人後見業務主体、相談業務の実施、研修業務の実施が成年後見センターの3本柱。

現時点で課題

- ・成年後見センターの運営要綱に記載する事務所をどこにするか。ビジョン検討部会で検討中の事務所に同居するのか、その際、費用面での負担にどうするか。
事務所は、成年後見センターを立ち上げる6月にはあるのが望ましい。
- ・センター運営のため会員登録制、登録費(例えば、10,000円)、年会費(例1,000円/月×12=12,000円)、今後どういう作業項目があるのか、必要費用等を検討する。

2) 成年後見を巡る世の中の動き

- ・県社協が実施した「神奈川県における市民後見人養成のあり方検討会」の呼びかけに応じて県内の半数以上の自治体が名乗りを上げている。
- ・平塚市は、横浜市と国のモデル事業にも名乗りを上げている。
- ・川崎市は、独自路線で検討して行く模様。

2. 超高齢未来検討部会(吉田総合世話役、大熊委員)

1) 2030年超高齢未来勉強会第8回会合(1月19日9:30~12:00 神奈川県社会福祉会館)

「40代のライフプランの検討」; レジユメの各章分担(案)の承認、担当者追加。

「はじめに」(前回「序章」)の説明と討議

内容に関しては、キャリア開発のライフプランの中で意義や位置づけに関して議論した。

各章の責任者から、取りまとめの方向性について報告。

3. ビジョン検討部会（竹内委員）

1) ビジョン検討部会（2013年1月15日 16:00～17:00 12F フリースペース） 事務所候補の件

- ・相鉄線二俣川駅より徒歩10分の場所に26㎡（10坪）と規模は小さいが事務所として使用可能な有望物件が見つかる。
- ・1月15日、に現地見学（三浦理事、竹内理事、田原監事、吉田監事）。
- ・T氏は、地域の活性化に役立てばという条件で格安（3万円/月）で貸与に積極的な状況。
- ・レンタルボックス等当初の事務所活用計画でラフに試算したところ年間黒字の見込み。
新規活動・事業委員会の考え方
- ・一戸建てでこれ以上の好条件の物件は見当たらない。積極的に進めるべき。
- ・横浜市の「まち普請」の申請には、1年のタイムラグがあるので、平成25年度の当初の活用の仕方、まち普請が獲得できた次年度の段階での本格的な活用と両方を検討しておく必要がある。

4. 若年会員検討部会（川崎地区ネット 木内氏より）

1) 若年会員の会の発足について

- ・10月27日の第4回若年会員検討部会で、若年会員の会を作る相談がまとまる。
- ・木内和幸氏（川崎地区ネット）が世話役となった。
- ・名称は、「たまり場」（仮称）とし、今後メンバーで詰める予定。
- ・現在、会を設立する背景、趣旨等を含めて案内状（案）を作成中。
- ・会員対象者は、20～21名であるが、会に対してかなり温度差がある。
- ・継続して実施していくためには、半分以上の賛同者が必要である。
- ・世話役以外に事務局もしっかり作りたい。

（コメント）

- ・2月理事会に報告（担当：小泉理事）してもらう前に新規活動・事業委員会で報告してもらった。若年会員の会は、事務局体制を整備し、自主活動、自主運営を行って欲しい。（井口会長）
- ・若年会員で個別の行動をとるのではなく、その他会員との接点は、常に持って欲しい。（吉田監事）

以上

事務局だより

お知らせ

1. 会員動向

(1) 退会者

五十嵐吉彦（横浜北地区ネット）（2013年1月16日）

小林 忠夫（県央地区ネット）（2013年1月25日）

(2) 会員数

総数； 218名（内女性55名）（先月比 2名減）

（内訳）	会員数	ML加入者	e配信加入者	ヤマト便対象者
人数	218	162	169	49
（%）	(100)	(74.3)	(77.5)	(22.5)

事務局の連絡先

一般社団法人 神奈川健康生きがいつくりアドバイザー協議会

事務局： 大熊 謙治 気付

〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉 1-28-17

電話：090-1706-9306

